

基本的ADL評価

分担研究者 岩崎光茂 日赤青森県支部受託青森県立はまなす学園
協力研究者 伊達伸也 東部島根心身障害医療福祉センター 松江整肢学園
高橋義仁 高知県立療育福祉センター

研究要旨

試作版の作成から改訂を重ねて、脳性麻痺児が毎日繰り返して行っている基本的な生活動作項目に絞り込み、生活動作の自立度と介助度という二重の視点に立って、項目内容の妥当性の検討と協力施設での試行による検者間の信頼性の検討を行った。また、試行結果の問題点を踏まえて、実際の全国的な普及に向けてガイドラインの充実を図った。今後の評価の方向性として、対象とする年齢を広げ社会的な参加能力を含めた総合的な標準的ADL評価を目指し、同時に評価の普及と定着に向けて力を注ぎたい。

A) 3年間の経過の概要

初年度の試作版では、マニュアルの必要性、評価対象を年齢・障害の程度とも不明瞭であったことなどの問題点が指摘された。それを踏まえた2年目改訂版は、小児期の発達の変化や能力の獲得状況を詳細に捉えるという目的で作成され、「しているADL」と「できるADL」の区別などを評価しようと試みた。しかし、マニュアルに記載した構成内容がやや複雑であったこともあって、施行者に十分に理解されずに、反対にそれらの項目の有効回答率が低くなるという苦い経験もあった。また、摂食方法などの質的な違いを問うものでは、評価のばらつきに比して評価者の一致率が低いことが判り、質的な項目を問う項目は見直す必要があることも判った。それでも一方で、項目によって似ている項目は統合できるという貴重な知見も得ることができた。

そこで、3年目の改訂版(資料1)は、全国共通に使われる標準的な基本的項目であって、毎日繰り返して行っているADLという視点に立って項目を再度選出し、その項目の内容妥当性を再検討した。

また、動作の自立度の視点に立った自立度評価と、介助の必要度を問う視点に立った介助度評価を二重に捉えることで、障害の程度に対応できるように、広がりを持たせた評価尺度となった。

そして、ガイドライン(資料2)として、判りやすい流れで表したフローチャート形式と実際の事例を含めた詳しい解説文形式の二種類を作成し現場の様々な職種の評価者にとって判りやすいものを目指した。

B) 最終試行対象と方法

最終試行は、昨年夏に全国の協力施設において改訂版(Ver.3.1)を用いて試行が行われ、今回の対象から除外していた重度のGMFCSで5群の試行を追加して、肢体不自由児施設が日常、評価の対象とすることの多い症例分布に近づけて、59名118回の試行の集計結果を用いて信頼性の検討を行った。

対象の機能的内訳はGMFCSで、I群2例、II群5例、III群22例、IV群14例、V群16例である。評価項目は、食事3項目、排泄3項目、更衣8項目、整容3項目(試行では手洗いと歯磨きの2項目だったが、今回の改訂版では洗顔動作を加えた)入浴3項目、移動と姿勢8項目の計28項目(洗顔の項目における信頼性は未検討である)に集約した。

過去2年間の評価表に比べて、項目数は標準化の視点で大幅に集約したものとなり、質的な評価のみを問う項目を極力除いて作成した。

評価の基本構造は、それぞれの項目を自立度と介助度の視点から、概ね5つの段階に分け自立度における5段階の区分の目安は、学齢期に達した脳

性麻痺児を評価対象にして考え、5点は普通にしている場合、4点は動作は自分でできていて助言や監視をしないでも完了するがうまくできない場合、3点は直接の介助をするレベルではないが、側にいて助言や監視が必要な場合、2点は動作の一部は直接手伝う必要があるが、自力でもする部分がある場合、1点は全面的に介助する場合に分けた。

介助度についても同様に5段階の区分をしたが、点数配分が自立度とは逆になり、介助度1点はだれの手助けを借りることもなく動作をしている場合(原則的には自立度で5点あるいは4点)、2点は監視や助言が必要な場合(原則的には自立度で3点)、3点と4点は直接介助の量が少ないか、多いかで分けて(原則的には自立度2点)5点は、全面的な直接介助が必要な場合(自立度1点)になる。

この介助度を設けることによって、自立度が変化しない場合でも、環境調整などを加えることで、介護面での軽減化、あるいは施設のサービス評価が向上しているかどうかを評価する視点となり得る。

ただし、項目の中には、浴槽の出入りのように5段階には分け得ないと判断して3段階にしたものや、身体や頭を洗って拭く、歯磨き動作、臥位から座位の動作は4段階に段階づけたものもある。

C) 信頼性の検討結果と改訂版の課題

1) 検者間信頼性 (表1)

項目別の検者間信頼性において、最も高かったのは「屋内移動」の項目で($k = 0.824$)、最も低かった「男子小便器」($k = 0.51$)を含め、すべての項目において検者間信頼性が確かめられた。また、総得点の一致率も高かった。(ICC = 0.978)

2) 改訂版の課題

この改訂版の課題の第一として挙げられるのは、男女差のある項目の取り扱いにおいて、小便動作を男子では独自に取り出して評価項目としたが、女性ではトイレ動作の項目の評価をほぼその代用として評価することになっている。男女で動作の内容がどうしても異なってくる項目を同等に点数化することにはやや構造上問題がある。

第二は、「洗顔動作」のように試行には含まれていなかった項目を、毎日する動作として入れて

おくべきであると臨床的な判断から今回は敢えて加えることにしたが、逆に更衣や移動動作の項目数が多い分野における項目も集約や削除を含め今後検討の余地がある。

第三は、項目の段階付けをガイドラインで評価者にとってより判断しやすいように、左面をフローチャート形式、右面を具体的事例を交えて文章形式で説明しているが、この左右の説明がうまく整合するようにを配慮したが、どちらか一方を読むと反って段階付けの迷いの原因となる懸念もある。これに関しては、今後の試行の中で評価者の意見を聞いて修正を加えたい。

第四は、発達期にある脳性麻痺児が、評価表で段階付けたように順次発達していくという我々の予想が、検証されていないことである。また、健全な子供の発達過程との比較の中で脳性麻痺児の発達の特徴を知る意味でも、コントロール群の検証が必要である。

実際に、各種訓練や手術などの治療効果として日常生活動作に反映されるまでに向上しているかどうかをキャッチしたいという思いがあっても、評価構造自体の段階付けに問題があって拾い上げ得ないのか、それとも子供の機能的な停滞を意味するのか、反応性については今後の試行の中で慎重に検証したい。

D) 今後の評価の方向性

改訂版の位置付けは、全国の施設で共通に使用する標準的な基本的ADL評価であるが、自立度と介助度の項目の両方を同時に評価することで、能力的な面や環境調整の面でも障害の程度をかなり幅広く捉えられる可能性がある。

それでも、詳細な各訓練レベルでの変化をADLで逐次捉えようとすれば、改訂版の視点である「しているADL」だけでは、個々の反応性において不十分であろう。

今後の方向性として、地域間・施設間の環境調整の違いを考慮に入れた「できるADL」により重点を置いた詳細版を作成することも考えられるが、多分に地域特性や職種による評価の目的に左右されるので、標準的な評価という枠では捕らえ難くなるだろう。

そこで、改訂版では対象を学童期までにしていたので、この改訂版に含まれていなかった社会参加能力としての部分を加えて、縦軸方向への評価の広がりを模索したい。

言い換えれば、社会とのかかわりの中で、運動機能の向上が頭打ちとなった年令以降も、さらに変化していくであろう高次の生活機能面において、標準的な項目という視点を持ってコミュニケーション能力としての言語・理解あるいは性格面での項目を盛り込んだ総合的な全人的評価を作ること検討したい。また、それに平行して改訂版の試行から本格的な普及へと質的な転換の中で評価の使われ方についても慎重に見極めたい。

表 1 検者間信頼性

		回答者	κ 係数
食事	食事摂取	118	0.757
	水分摂取	118	0.713
	咀嚼	118	0.722
排泄	トイレ動作	118	0.569
	男子小便器	58	0.510
	後始末	118	0.666
更衣	Tシャツを着る	118	0.594
	Tシャツを脱ぐ	118	0.733
	前開きシャツを着る	118	0.558
	前開きシャツを脱ぐ	118	0.676
	長ズボンをはく	118	0.610
	長ズボンを脱ぐ	118	0.664
	パンツをはく	118	0.612
	パンツを脱ぐ	118	0.751
整容	手洗い	118	0.709
	歯磨き	118	0.580
入浴	浴槽への出入り	118	0.638
	身体を洗う、拭く	118	0.534
	頭を洗う、拭く	118	0.578
移動	床面の移動	118	0.583
	臥位→坐位	118	0.727
	床面→椅子	118	0.602
	椅子→床面	118	0.527
	椅子からの立ち上がり	118	0.655
	床面の坐位	118	0.543
	椅子座位	118	0.580
	屋内移動	118	0.824

ADL 評価表 簡易版

Ver. 3.2

施設名			
名前		ID(カルテ番号)	
生年月日	S・H 年 月 日	性別	男・女

評価年月日	H 年 月 日		
記入者		職種	
評価方法	<input type="checkbox"/> 記入者自身 <input type="checkbox"/> 聞き取り評価 () より		

項目点数

項 目		自立度	介助度	項 目		自立度	介助度
食 事	食事摂取	15	15	整 容	手洗い	13	15
	水分摂取	15	15		歯磨き	14	15
	咀嚼	15	15		洗顔	13	15
	合計	115	115		合計	110	115
排 泄	大便	15	15	入 浴	浴槽への出入り	13	14
	小便(男子・女子)	15	15		身体を洗う・拭く	14	15
	後始末	14	15		頭を洗う・拭く	14	15
	合計	114	115		合計	111	114
更 衣	Tシャツを着る	15	15	基 本 的 移 動 能 力	室内(床面)の移動	15	15
	Tシャツを脱ぐ	14	15		臥位から座位	14	15
	前開きの上衣を着る	15	15		床面から椅子への移乗	15	15
	前開きの上衣を脱ぐ	14	15		椅子から床面への移乗	15	15
	長ズボンをはく	15	15		椅子からの立ち上がり	15	15
	長ズボンを脱ぐ	14	15		床面での座位姿勢	15	15
	パンツをはく	15	15		椅子での座位姿勢	15	13
	パンツを脱ぐ	14	15		屋内移動	15	15
	合計	136	140		合計	139	138

合計点数

項 目	自立度	介助度	項 目	自立度	介助度
食 事	115	115	整 容	110	115
排 泄	114	115	入 浴	111	114
更 衣	136	140	基本的移動能力	139	138
		総 合 計		1125	1137

◎食事

評価項目	自立度	介助度
食事摂取	<input type="checkbox"/> 5:普通の食器(箸)を使って問題なく食べている <input type="checkbox"/> 4:特定の食器を使って食べている <input type="checkbox"/> 3:特定の食器を使い食べているが監視、助言が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部は自分で食べているが介助が必要 <input type="checkbox"/> 1:自分では食べていない	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
水分摂取	<input type="checkbox"/> 5:普通のコップを使って片手で問題なく飲んでいる <input type="checkbox"/> 4:特定の容器を使って飲んでいる <input type="checkbox"/> 3:特定の容器を使い飲んでいるが監視、助言が必要 <input type="checkbox"/> 2:少しは自分で飲んでいるが介助が必要 <input type="checkbox"/> 1:自分では一切飲んでいない	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
咀嚼	<input type="checkbox"/> 5:問題なく噛んで食べている <input type="checkbox"/> 4:時間がかかるが、時々不十分 <input type="checkbox"/> 3:大きさを整えたり、きざむなどの準備をすれば自分で咀嚼している <input type="checkbox"/> 2:少しは噛んでいるがほとんど丸飲み状態 <input type="checkbox"/> 1:自分では全く噛んでいない	形態の調整 <input type="checkbox"/> 1:必要なし <input type="checkbox"/> 2:大きさ、固さの調整が必要 <input type="checkbox"/> 3:きざみ食 <input type="checkbox"/> 4:ペースト状 <input type="checkbox"/> 5:流動食
合計		

◎排泄

評価項目	自立度	介助度
大便	<input type="checkbox"/> 5:和式のトイレでも問題なく使用している <input type="checkbox"/> 4:洋式のトイレを問題なく使用している <input type="checkbox"/> 3:障害者用トイレをひとりで使用している <input type="checkbox"/> 2:障害者用トイレなどの整備されたトイレであっても一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
小便(男子)	<input type="checkbox"/> 5:普通の男子用トイレで問題なくしている <input type="checkbox"/> 4:ひとりでしているが支えが必要 <input type="checkbox"/> 3:手すりなどを持ってしているが監視が必要である <input type="checkbox"/> 2:介助者が一部支えるか、動作を介助している <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
小便(女子)	<input type="checkbox"/> 5:和式のトイレでも問題なく使用している <input type="checkbox"/> 4:洋式のトイレを問題なく使用している <input type="checkbox"/> 3:障害者用トイレをひとりで使用している <input type="checkbox"/> 2:障害者用トイレなどの整備されたトイレであっても一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
後始末(大便)	<input type="checkbox"/> 4:問題なく後始末している <input type="checkbox"/> 3:一応後始末は自分でしているが後でチェックが必要 <input type="checkbox"/> 2:お尻を拭くことや水を流すことに一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
合計		

◎更衣

評価項目	自立度	介助度
Tシャツを着る	<input type="checkbox"/> 5:ひとりで問題なく着ている <input type="checkbox"/> 4:ひとりで着ているがチェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:ひとりで着ているが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
Tシャツを脱ぐ	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なく脱いでいる <input type="checkbox"/> 3:ひとりで脱いでいるが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
前開きの上衣を着る	<input type="checkbox"/> 5:ひとりで問題なく着ている <input type="checkbox"/> 4:ひとりで着ているがチェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:ひとりで着ているが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
前開きの上衣を脱ぐ	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なく脱いでいる <input type="checkbox"/> 3:ひとりで脱いでいるが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
長ズボンをはく	<input type="checkbox"/> 5:ひとりで問題なくはいている <input type="checkbox"/> 4:ひとりではいているがチェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:ひとりではいているが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
長ズボンを脱ぐ	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なく脱いでいる <input type="checkbox"/> 3:ひとりで脱いでいるが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
パンツをはく	<input type="checkbox"/> 5:ひとりで問題なくはいている <input type="checkbox"/> 4:ひとりではいているがチェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:ひとりではいているが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
パンツを脱ぐ	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なく脱いでいる <input type="checkbox"/> 3:ひとりで脱いでいるが助言や監視が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
合計		

◎整容

評価項目	自立度	介助度
手洗い	<input type="checkbox"/> 3:ひとりで手を洗い、拭いている <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
歯磨き	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なくしている <input type="checkbox"/> 3:ひとりでしているがチェックが必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
洗顔	<input type="checkbox"/> 3:ひとりで顔を洗い、拭いている <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
合計		

◎入浴

評価項目	自立度	介助度
浴槽への出入り	<input type="checkbox"/> 3:どんな浴槽でも出入りしている <input type="checkbox"/> 2:監視または一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 3:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:すべて介助
身体を洗う、拭く	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なくしている <input type="checkbox"/> 3:ひとりでしているが助言やチェックが必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
頭を洗う、拭く	<input type="checkbox"/> 4:ひとりで問題なくしている <input type="checkbox"/> 3:ひとりでしているが助言やチェックが必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:助言、チェックが必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
合計		

◎基本的移動能力

評価項目	自立度	介助度
室内(床面)の移動	<input type="checkbox"/> 5:制限なく自由に移動している <input type="checkbox"/> 4:若干の制限はあるが目的のところに移動している <input type="checkbox"/> 3:特定の条件で目的のところまで移動している <input type="checkbox"/> 2:身体を動かすことができても、目的のところまで移動できない <input type="checkbox"/> 1:自力では全く移動できない	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:環境整備が必要 <input type="checkbox"/> 3:監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 4:一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
臥位から座位	<input type="checkbox"/> 4:寝た状態から問題なくひとりで起きあがり座る <input type="checkbox"/> 3:ひとりで座れるが時間がかかるか不確実である <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
床面から椅子への移乗	<input type="checkbox"/> 5:自由に移乗している <input type="checkbox"/> 4:環境調整をすることで自立している <input type="checkbox"/> 3:移乗動作自体を手伝うことはないが監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:環境整備、監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
椅子から床面への移乗	<input type="checkbox"/> 5:自由に降りている <input type="checkbox"/> 4:環境調整をすることで自立している <input type="checkbox"/> 3:降りる動作自体を手伝うことはないが監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:環境整備、監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
椅子からの立ち上がり	<input type="checkbox"/> 5:支えなしで立ち上がる <input type="checkbox"/> 4:環境調整をすることで立ち上がる <input type="checkbox"/> 3:立ち上がる動作自体を手伝うことはないが監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 2:一部介助 <input type="checkbox"/> 1:できないので全介助	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:環境整備、監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
床面での座位姿勢	<input type="checkbox"/> 5:手を離して安定して座位姿勢を保つ <input type="checkbox"/> 4:座位姿勢を保つが、安定していない <input type="checkbox"/> 3:手で支えて座位姿勢を保つ <input type="checkbox"/> 2:座位姿勢を保つのに、身体の一部介助がある <input type="checkbox"/> 1:座位姿勢はとれない	<input type="checkbox"/> 1:介助なし・自立 <input type="checkbox"/> 2:監視が必要 <input type="checkbox"/> 3:体幹を支えれば座位を保つ <input type="checkbox"/> 4:頭部と体幹を支えれば座位を保つ <input type="checkbox"/> 5:介助しても座位をとれない
椅子での座位姿勢	<input type="checkbox"/> 5:どんな椅子でも座っている <input type="checkbox"/> 4:背もたれ、肘掛けがあれば座っている <input type="checkbox"/> 3:胸ベルトやテーブルなどの支えがあれば座っている <input type="checkbox"/> 2:座位保持を目的に工夫した椅子であれば座っている <input type="checkbox"/> 1:椅子での座位姿勢はとれない	<input type="checkbox"/> 1:自立 <input type="checkbox"/> 2:一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 3:介助しても座位をとれない
屋内移動	<input type="checkbox"/> 5:独歩で移動している <input type="checkbox"/> 4:杖や歩行器などの補助具を使って立って移動している <input type="checkbox"/> 3:手動あるいは電動車椅子を使って、目的の場所に移動している <input type="checkbox"/> 2:手動あるいは電動車椅子を操作はするが目的の場所に移動できない <input type="checkbox"/> 1:すべての介助用の移動手段(介助用車椅子・バギー車)を必要とする	<input type="checkbox"/> 1:介助なしでしている <input type="checkbox"/> 2:監視や助言が必要 <input type="checkbox"/> 3:少しの介助が必要 <input type="checkbox"/> 4:多くの介助が必要 <input type="checkbox"/> 5:すべて介助
合計		

ADL評価表
簡易版
Ver. 3.2

記入マニュアル

記入にあたって

このマニュアルは、ADL評価表簡易版の記入にあたっての指針を示すものです。左側のページに、該当するチェックボックスを選ぶためのフローチャートが示してあり、右側のページには、判断の基準となる詳細な説明が記載してあります。

評価表を記入する際には、「自立度」「介助度」それぞれについて、フローチャートに従って、該当するチェックボックスにチェックして下さい。迷ったり、判断に困ったりした場合には、右ページの該当する項目のガイドラインに従って下さい。

1. 食事

(1) 食事摂取

自立度

- (スタート) → 普通の食器(箸)を使って問題なく食べている。
【は い】 → 5点 【いいえ】 → (下へ)
 - 箸は上手く使いこなせていないが、スプーン・フォーク(自助具などの工夫を含む)を使って自分で食べている。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
 - スプーン・フォークのどちらかを使い、自分で努力して何とか介助なしで食べている。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
 - 自分一人ではどうしても食べられないので介助する人が、一部食べさせている。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
 - 自分では食べていない。(チューブ栄養を含む)
【は い】 → 1点
- 介助度
- (スタート) → 全く介助、監視、助言、チェックをしていない。
【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)
 - 介助はしないが、監視、助言、チェックが必要。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
 - 介助して食べさせる量が、半分未満である。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
 - 介助して食べさせる量が、半分以上である。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
 - 全て介助をしている。
【は い】 → 5点

1. 食事

(1) 食事摂取

自立度

- 【5点：普通の食器(箸)を使って問題なく食べている】
 - ・ 箸、スプーン、フォーク等、使用する食器や道具に制約の無い場合に該当します。
 - 【4点：特定の食器を使って食べている】
 - ・ スプーンやフォーク(自助具を含む)を使って食べているが、箸は使いこなせていない場合が該当します。
 - ・ 箸を使っていても、二本を分離して使うことができず、つまんだり、割いたりすることうまくできない場合や「握り箸」の状態で食べている場合を含みます。
 - 【3点：特定の食器を使い食べているが監視、助言が必要】
 - ・ スプーン・フォーク・箸のいずれかを努力して使い、何とか介助なしで食べているが、食器を整えたり、こぼしの注意をするなど援助がいる場合に該当します。
 - 【2点：一部は自分で食べているが介助が必要】
 - ・ 介助者が一部食べさせることが常に必要な場合に該当します。
 - 【1点：自分では食べていない】
 - ・ 自分では一切食べず、すべて介助により食べさせている場合に該当します。
 - ・ チューブ栄養の場合を含みます。
- 介助度
- 【1点：介助なし・自立】
 - ・ 介助や助言を全く必要としない場合に該当します。
 - 【2点：監視や助言、チェックが必要】
 - ・ 直接的な介助は必要としないが、声かけをしたり、食器を置く位置を整えたりして、こぼさないための配慮が必要な場合に該当します。
 - ・ 食べやすいように、あらかじめ食材を混ぜたり、大まかにほぐしたりする場合も含みます。
 - 【3点：少しの介助が必要】
 - ・ 直接的に介助で食べさせる量が、半分未満の場合に該当します。
 - 【4点：多くの介助が必要】
 - ・ 直接的に介助で食べさせる量が、半分以上の場合に該当します。
 - 【5点：すべて介助】
 - ・ 自分では一切食べず、すべて介助により食べさせている場合に該当します。
 - ・ チューブで摂取する場合を含みます。

(2) 水分摂取

自立度

(スタート) → 普通のコップを片手で持って、こぼさずに飲んでいく。

【は い】 → 5点 【いいえ】 → (下へ)

→ 取っ手が付いたコップや、工夫したもの(特定の容器)を使って、自分で飲んでいく。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ 特殊な容器を準備して飲んでいくが側でこぼしを拭いたり、助言する人が必要である。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ 少しは自分で飲んでいくが介助が必要。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ 水分は一切自分で飲んでいない。

【は い】 → 1点

介助度

(スタート) → 全く介助、監視、助言、チェックをしていない。

【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)

→ 介助はしないが、監視、助言、チェックが必要。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ 介助して飲ませる量が、半分未満である(詳細は右頁を参照)。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ 介助して飲ませる量が、半分以上である(詳細は右頁を参照)。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ 全て介助をしている。

【は い】 → 5点

(2) 水分摂取

自立度

【5点：普通のコップを使って片手で問題なく飲んでいく】

- ・片手でこぼさなく飲んでいく場合に該当します。
- ・「普通のコップ」とは、取っ手のあるなしなどの種別は問いません。

【4点：特定の容器を使って飲んでいく】

- ・取っ手つきのコップは使って飲んでいくが、取っ手が無い場合には飲めない、あるいは飲めるが両手でなければ飲めない場合などに該当します。また、多少のこぼしがあったり、自分で口のまわりなどを拭く必要がある場合を含みます。いずれにしても監視や助言は必要としないケースに該当します。
- ・特定の容器とは、取っ手や特殊な吸い口をつけたカップなどを指します。

【3点：特定の容器を使い飲んでいくが監視、助言が必要】

- ・特殊な吸い口やストローを使って自分で飲んでいくが、こぼしがあり、監視や助言が必要な場合に該当します。

【2点：少しは自分で飲んでいくが介助が必要】

- ・どんなに準備を整えても、最終的には介助して飲ませる必要がある場合に該当します。また、着替えないといけないくらいこぼしが多い場合を含みます。

【1点：自分では一切飲んでいない】

- ・すべて介助によって飲んでいくか、チューブを使って摂取している場合に該当します。

介助度

【1点：介助なし・自立】

- ・介助や助言を全く必要としない場合に該当します。

【2点：監視や助言、チェックが必要】

- ・直接的な介助は必要としないが、声かけをしたり、容器の形を工夫したりして、こぼさないための配慮が必要な場合に該当します。

【3点：少しの介助が必要】

- ・直接的に介助で飲ませる量が、半分未満の場合に該当します。
- ・自分で飲んでいく要素が主であるが、こぼれそうになった場合にコントロールをしたり、口からこぼれた際に拭き取ったり、という介助が時々必要な場合も含みます。

【4点：多くの介助が必要】

- ・直接的に介助で飲ませる量が、半分以上の場合に該当します。
- ・一応自分で飲んでいくが、常に容器を支えながらコントロールする必要がある場合も含みます。

【5点：すべて介助】

- ・自分では一切飲めず、すべて介助により飲んでいく場合に該当します。
- ・チューブで摂取する場合を含みます。

(3) 咀嚼

自立度

(スタート) → 普通食を問題なく噛んで食べている。

【は い】 → 5点 【いいえ】 → (下へ)

→ 普通食を噛んで食べているが、時間がかかったり、物によってはうまく噛めなかったりする。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ ぎざみ食などの予め準備(加工)をすれば自分である程度噛んで食べる。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ 舌で押しつぶす動作はあるが、ほとんど丸飲みで食べている。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ 自分では全く噛んで食べていない。

【は い】 → 1点

介助度

(スタート) → 特別な加工は必要ない。

【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)

→ 大きさ、固さの調節が必要。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ ぎざみ食。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ ペースト食。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ 流動食。

【は い】 → 5点

(3) 咀嚼

自立度

【5点：問題なく噛んで食べている】

・普通に調理した料理を問題なく食べている場合に該当します。

【4点：時間がかかるか、時々不十分】

・普通の形態で噛んで食べているが時間がかかる場合や、食材により大きさを整えたりする必要がある場合に該当します。

【3点：大きさを整えたり、ぎざむなどの準備をすれば自分で咀嚼している】

・常に大きさを調整したり、あらかじめ刻むなどの準備が必要だが、おおむね噛んで食べている場合に該当します。

【2点：少しは噛んでいるがほとんど丸飲み状態】

・ペースト食でも舌で押しつぶす動作が見られる場合を含みます。

【1点：自分では全く噛んでいない】

・チューブ摂取と液状のものを飲み込むだけの場合に該当します。

介助度(形態の調整)

【1点：必要なし】

・特別な加工を必要としない場合に該当します。

【2点：大きさ、固さの調節が必要】

・食べる際に、大きめに大きさを整えたり、柔らかく調理する等の配慮を必要とする場合に該当します。

【3点：ぎざみ食】

・あらかじめ調理課程で、食材のぎざみ処理を必要とする場合に該当します。

【4点：ペースト食】

・あらかじめ調理課程で、食材のペースト処理を必要とする場合に該当します。

【5点：流動食】

・流動食の形態でしか摂取できない場合に該当します。

2. 排泄

(1) 大便

自立度

- 和式トイレでも問題なく使用している。
【は い】→5点 【いいえ】→(下へ)
- 和式トイレは使えないが、洋式トイレであれば普通のものを使用している。
【は い】→4点 【いいえ】→(下へ)
- 普通の洋式トイレは使えないが、障害者トイレをひとりで使用している。
【は い】→3点 【いいえ】→(下へ)
- 障害者トイレや特殊トイレを使用しているが、直接介助するところがある。
【は い】→2点 【いいえ】→(下へ)
- 全面的に介助している。オムツを使用している。
【は い】→1点

介助度

- 全く介助、監視、助言、チェックをしていない。
【は い】→1点 【いいえ】→(下へ)
- 介助はしないが、監視、助言、チェックが必要。
【は い】→2点 【いいえ】→(下へ)
- 少しの介助が必要(詳細は右頁を参照)。
【は い】→3点 【いいえ】→(下へ)
- 多くの介助が必要(詳細は右頁を参照)。
【は い】→4点 【いいえ】→(下へ)
- 全て介助をしている。
【は い】→5点

2. 排泄

(1) 大便

自立度

- 【5点：和式のトイレでも問題なく使用している】
 - ・和式・洋式ともにどちらも問題なく使用している場合に該当します。
- 【4点：洋式トイレを問題なく使用している】
 - ・和式トイレは使えないので使っていないが、洋式トイレを問題なく使っている場合に該当します。
 - ・洋式トイレとは、つかまる槽などの装備がない、普通の洋式トイレを指します。
- 【3点：障害者用トイレをひとりで使用している】
 - ・和式・洋式とも使えないが、障害者用トイレを問題なく使用している場合に該当します。
 - ・障害者用トイレの他に振り込み式や違い入り式、その他の特殊トイレを使用する場合を含みます。また、障害者用トイレとは、周りに柵があったり、車椅子の出入りが可能なだけのスペースがとってあるものを指します。
- 【2点：障害者用トイレなどの整備されたトイレであっても一部介助が必要】
 - ・一部は自分で可能でも、移乗や衣服の上げ下ろし、後始末に監視が必要なことなどのため、一連のトイレ動作のどこかに介助が必要な場合に該当します。

【1点：できないので全介助】

- ・おむつを使用している場合に該当します。
- ・食事後に一定時間便器に座らせ、反射性の排便をさせている場合も含みます。

介助度

- 【1点：介助なし・自立】
 - ・全く介助や助言等を必要としない場合に該当します。
- 【2点：監視や助言、チェックが必要】
 - ・お尻を拭いたり水を流すなどの後始末が時々不十分なので監視や助言、チェックが必要な場合に該当します。
- 【3点：少しの介助が必要】
 - ・便器への移乗や衣服の上げ下げは自分でできるが、お尻を拭いたり水を流したりする際に、常時介助が必要な場合に該当し、ウォッシュレットや特殊なボタンなどの設備整っていない自立している場合も該当します。
- 【4点：多くの介助が必要】
 - ・便器への移乗や衣服の上げ下げにも介助が必要な場合に該当します。
 - ・食事後に一定時間便器に座らせ、反射性の排便をさせている場合もこちらに含まれます。
- 【5点：すべて介助】
 - ・おむつを使用している場合に該当します。

(2-1) 小便(男子)

自立度

(スタート) → 普通の男子用トイレで問題なくしている。

【は い】 → 5点 【いいえ】 → (下へ)

→ 手すりや欄付きの男子用トイレを使ったり、壁などに手をついて支えてしている。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ 手すりを待ち介助なしですが、それを監視しているか一連の動作を見守っている。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ 介助者が一部を支えるか、一連の動作の一部を介助している。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ 男子用小便器は全く使っていない(常時オムツを使用)。

【は い】 → 1点

介助度

(スタート) → 全く介助、監視、助言、チェックをしていない。

【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)

→ 介助はしないが、監視、助言、チェックが必要。

【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)

→ 少しの介助が必要(詳細は右頁を参照)。

【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)

→ 多くの介助が必要(詳細は右頁を参照)。

【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)

→ 全て介助をしている。

【は い】 → 5点

(2-1) 小便(男子)

・ 男子については(2-1)で、女子については(2-2)で評価して下さい。

自立度

【5点：普通の男子用トイレで問題なくしている】

・ 普通の男子用トイレとは、手すりや欄などが無いものを指します。

【4点：ひとりですべてしているが支えが必要】

・ 手すりや欄付きの男子用トイレを使用するか壁などに手をついて支えながらひとりでしている場合に該当します。

【3点：手すりを持っていているが監視が必要】

・ 手すりを持っていているが、監視が必要な場合や立つまでの動作や立位姿勢が不安定で見守る必要がある場合に該当します。

【2点：介助者が一部支えるか、動作を介助している】

・ 立位を保ったり、ズボンを下ろす動作に直接介助を要する部分がある場合に該当します。
・ 尿瓶を使用する場合、夜間のみおむつを使用している場合もこちらに含めます。

【1点：できないので全介助】

・ 常時おむつを使用している場合に該当します。

介助度

【1点：介助なし・自立】

・ 後始末もすべて自分ででき、チェックの必要がない場合に該当します。

【2点：監視や助言、チェックが必要】

・ 直接的な介助はいらぬが、移乗や姿勢保持に不十分な部分があるので監視や助言が必要な場合に該当します。

【3点：少しの介助が必要】

・ 移乗、姿勢保持、衣服の上げ下げ、後始末のうちいずれかに介助が必要な場合に該当します。

【4点：多くの介助が必要】

・ 移乗、姿勢保持、衣服の上げ下げ、後始末のうちほとんどに介助が必要な場合に該当します。

【5点：すべて介助】

・ 常時おむつを使用する場合に該当します。

(2-2) 小便 (女子)

自立度

- (スタート) → 和式トイレでも問題なく使用している。
【は い】 → 5点 【いいえ】 → (下へ)
- 和式トイレは使えないが、洋式トイレであれば普通のものを使用している。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- 普通の洋式トイレは使えないが、障害者トイレをひとりで使用している。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 障害者トイレや特殊トイレを使用しているが、直接介助するところがある。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 全面的に介助している。オムツを使用している。
【は い】 → 1点

介助度

- (スタート) → 全く介助、監視、助言、チェックをしていない。
【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)
- 介助はしないが、監視、助言、チェックが必要。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 少しの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 多くの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- 全て介助をしている。
【は い】 → 5点

(2-2) 小便 (女子)

自立度

- ・ 男子については (2-1) で、女子については (2-2) で評価して下さい。
- ・ 和式・洋式ともどちらも問題なく使用している場合に該当します。
- ・ 洋式トイレとは、つかまる柵などの装備がない、普通の洋式トイレを指します。

【4点：洋式トイレを問題なく使用している】

- ・ 和式トイレは使えないので使っていないが、洋式トイレを問題なく使っている場合に該当します。
- ・ 洋式トイレとは、つかまる柵などの装備がない、普通の洋式トイレを指します。

【3点：障害者用トイレをひとりで使用している】

- ・ 和式・洋式とも使えないが、障害者用トイレを問題なく使用している場合に該当します。
- ・ 障害者用トイレの他に柵り込み式や違い入り式、その他の特殊トイレを使用する場合を含みます。また、障害者用トイレとは、周りに柵があったり、車椅子の出入りが可能なだけのスペースがとってあるものを指します。

【2点：障害者用トイレなどの整備されたトイレであっても一部介助が必要】

- ・ 一部は自分で可能でも、移乗や衣服の上げ下ろし、後始末に監視が必要なことなどのため、一連のトイレ動作のどこかに介助が必要な場合に該当します。

【1点：できないので全介助】

- ・ 常時おむつを使用している場合に該当します。

介助度

- 【1点：介助なし・自立】
 - ・ 後始末もすべて自分ででき、チェックの必要がない場合に該当します。
- 【2点：監視や助言、チェックが必要】
 - ・ 直接的な介助はいらぬが、移乗や姿勢保持に不十分な部分があるので監視や助言が必要な場合に該当します。
- 【3点：少しの介助が必要】
 - ・ 移乗、姿勢保持、衣服の上げ下げ、後始末のうちいずれかに介助が必要な場合に該当します。
- 【4点：多くの介助が必要】
 - ・ 移乗、姿勢保持、衣服の上げ下げ、後始末のうちほとんどに介助が必要な場合に該当します。
- 【5点：すべて介助】
 - ・ 常時おむつを使用する場合に該当します。

(3) 後始末 (大便)

自立度

- (スタート) → 問題なく後始末をしている。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- 後始末は自分でできているが、後でチェックが必要である。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- お尻を拭くことや流すことの一部は介助している。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 後始末はすべて介助してもらっている (常時オムツの場合)。
【は い】 → 1点

介助度

- (スタート) → 全く介助、助言、チェックをしていない。
【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)
- 介助はしないが、監視、助言が必要。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 少しの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 多くの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- 全て介助をしている。
【は い】 → 5点

(3) 後始末 (大便)

自立度

- ・ 排便後の後始末について評価します。
- 【4点：問題なく後始末をしている】
 - ・ お尻を拭き水を流す動作が全て可能で、チェックの必要もない場合に該当します。
- 【3点：一応の後始末は自分でできているが後でチェックが必要】
 - ・ 自分でお尻を拭き、流すことも可能だが、時間がかったり、チェックが時々必要な場合に該当します。
- 【2点：お尻を拭くことや水を流すことに一部介助が必要】
 - ・ お尻を拭いた後や水を流した後のチェックが常時必要な場合やお尻を拭く動作や水を流す操作のいずれかに介助が必要な場合に該当します。
 - ・ ウォッシュレットや特殊なボタンなどの設備が整っていない場合は介助不要な場合もここに含めます。

【1点：できないので全介助】

- ・ お尻を拭く動作も水を流す操作も両方でできないので、介助が必要な場合に該当します。
- ・ 常時おむつを使用している場合もここに含めます。

介助度

- 【1点：介助なし・自立】
 - ・ 全く介助や助言等を必要としない場合に該当します。
- 【2点：監視や助言が必要】
 - ・ お尻を拭いたり水を流すなどの後始末が不十分な時があるため、監視や助言が必要だが、直接的な介助はしていない場合に該当します。
- 【3点：少しの介助が必要】
 - ・ お尻を拭いた後や水を流した後のチェックが常時必要な場合や、不十分な時だけ拭いたり、水を流したりを手伝っている場合に該当します。
- 【4点：多くの介助が必要】
 - ・ お尻を拭く動作や水を流す操作のいずれかに常に介助が必要な場合に該当します。
- 【5点：すべて介助】
 - ・ おむつを使用している場合に該当します。

3. 更衣

(1) Tシャツを着る

自立度

(スタート) →ひとりで問題なく着ている。

【は い】 →5点 【いいえ】 → (下へ)

→ひとりで着ているが、チェックが必要。

【は い】 →4点 【いいえ】 → (下へ)

→ひとりで着ているが、助言や監視が必要。

【は い】 →3点 【いいえ】 → (下へ)

→一部介助して、着せている。

【は い】 →2点 【いいえ】 → (下へ)

→すべて着せている。

【は い】 →1点

介助度

(スタート) →全く介助、監視、チェックをしていない。

【は い】 →1点 【いいえ】 → (下へ)

→直接介助をしていないが監視や助言、チェックが必要。

【は い】 →2点 【いいえ】 → (下へ)

→少しの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。

【は い】 →3点 【いいえ】 → (下へ)

→多くの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。

【は い】 →4点 【いいえ】 → (下へ)

→すべて介助。

3. 更衣

・子供が普段どのような着替えをしているかを評価して下さい。

(1) Tシャツを着る

・Tシャツに代表される、かぶるタイプの半袖シャツについて評価します。

自立度

【5点：ひとりで問題なく着ている】

・介助不要で、チェックも必要ない場合に該当します。

【4点：ひとりで着ているがチェックが必要】

・急ぐときには言葉で促したり、動作後に前後や表裏の間違いにに対し助言やチェックが必要なことがある場合に該当します。

【3点：ひとりで着ているが助言や監視が必要】

・ひとりで着ているが、動作中そばで助言や監視が必要な場合に該当します。

・急ぐときには、手伝っている場合はここに含みます。

【2点：一部介助】

・動作の一部を、常に直接介助する場合に該当します。

・実用的ではないが、機能訓練目的で日常的に更衣動作をさせている場合もこちらにチェックしてください。

【1点：できないので全介助】

・すべての動作を介助する場合に該当します。

介助度

【1点：介助なし・自立】

・介助不要で、動作後のチェックや動作中の助言、監視も必要ない場合に該当します。

【2点：監視や助言、チェックが必要】

・直接的な介助は不要だが、前後や表裏の間違いがあり、チェックや助言、監視が必要な場合に該当します。

・時間がかかって、実用レベルであればこちらに含めます。(朝など急ぐときのみ介助している場合を含みます。)

【3点：少しの介助が必要】

・以下の一連6動作のうち、1ないし2動作を介助する場合に該当します。

「シャツの前後、表裏を整える」「裾を広げたり、まとめる等を行い、胸や頭を通す準備をする」

「頭を通す」「右袖を通す」「左袖を通す」「裾をおろす」

・介助不要でも、時間がかりすぎで実用的ではない場合もこちらに含めます。

【4点：多くの介助が必要】

・以下の一連6動作のうち、3から5動作を介助する場合に該当します。

「シャツの前後、表裏を整える」「裾を広げたり、まとめる等を行い、胸や頭を通す準備をする」

「頭を通す」「右袖を通す」「左袖を通す」「裾をおろす」

・6動作すべて介助する場合でも途中で随力的な動作ができてくる場合はここに含めます。

【5点：すべて介助】

・すべての動作を介助する場合に該当します。

(2) Tシャツを脱ぐ

自立度

- (スタート) →ひとりで問題なく脱いでいる。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- ひとりで脱いでいるが、助言や監視が必要。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 一部介助して、脱いでいる。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- すべて脱がせている。
【は い】 → 1点

介助度

- 全く介助、監視、チェックをしていない。
【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)
- 直接介助をしていないが監視や助言、チェックが必要。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 少しの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 多くの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- すべて介助。
【は い】 → 5点

(2) Tシャツを脱ぐ

- ・Tシャツに代表される、かぶるタイプの半袖シャツについて評価します。

自立度

- 【4点：ひとりで問題なく脱いでいる】
 - ・介助不要で、助言や監視も必要ない場合に該当します。
- 【3点：ひとりで脱いでいるが時間がかかる】
 - ・ひとりで脱いでいるが、動作中そばで助言や監視が必要な場合に該当します。
 - ・急ぐときには、手伝っている場合はここに含まれます。
- 【2点：一部介助】
 - ・動作の一部で、常に直接介助する場合に該当します。
 - ・実用的ではないが、機能訓練目的で日常的に更衣動作をさせている場合もこちらにチェックしてください。
- 【1点：できないので全介助】
 - ・すべての動作を介助する場合に該当します。

介助度

- 【1点：介助なし・自立】
 - ・介助不要で、助言や監視も必要ない場合に該当します。
- 【2点：助言や監視必要】
 - ・直接的な介助は不要だが、助言や監視が必要な場合に該当します。
 - ・時間がかかっても、実用レベルであればこちらに含まれます。(朝など急ぐときのみ介助している場合を含みます。)
- 【3点：少しの介助が必要】
 - ・以下の一連4動作のうち、1動作を介助する場合に該当します。
 - 「裾をたぐったり、まとめる等を行い、脱ぐ準備をする」「頭を抜く」
 - 「右腕を抜く」「左腕を抜く」
 - ・介助不要でも、時間がかかりすぎて実用的ではない場合もこちらに含まれます。
- 【4点：多くの介助が必要】
 - ・以下の一連4動作のうち、2ないし3動作を介助する場合に該当します。
 - 「裾をたぐったり、まとめる等を行い、脱ぐ準備をする」「頭を抜く」
 - 「右腕を抜く」「左腕を抜く」
 - ・4動作すべて介助する場合でも途中で協力的な動作ができていない場合はここに含めません。
- 【5点：すべて介助】
 - ・すべての動作を介助していて、協力的な動作もみられない場合に該当します。

(3) 前開きの上衣を着る

自立度

- (スタート) →ひとりで問題なく着ている。
 【は い】→5点 【いいえ】→(下へ)
 →ひとりで着ているが、チェックが必要。
 【は い】→4点 【いいえ】→(下へ)
 →ひとりで着ているが、助言や監視が必要。
 【は い】→3点 【いいえ】→(下へ)
 →一部介助して、着せている。
 【は い】→2点 【いいえ】→(下へ)
 →すべて着せている。
 【は い】→1点

介助度

- (スタート) →全く介助、監視、チェックをしていない。
 【は い】→1点 【いいえ】→(下へ)
 →直接介助をしていないが監視や助言、チェックが必要。
 【は い】→2点 【いいえ】→(下へ)
 →少しの介助が必要(詳細は右頁を参照)。
 【は い】→3点 【いいえ】→(下へ)
 →多くの介助が必要(詳細は右頁を参照)。
 【は い】→4点 【いいえ】→(下へ)
 →すべて介助。
 【は い】→5点

(3) 前開きの上衣を着る

- ・前開きのシャツやジャケット等の長袖の上着を着る動作について評価します。
- ・フラスナーやボタンの動作は含みません。

自立度

- 【5点：ひとりで問題なく着ている】
 ・介助不要で、チェック等も必要ない場合に該当します。

【4点：ひとりで着ているがチェックが必要】

- ・急ぐときには言葉で促したり、動作後に表裏の間違いに対し助言やチェックが必要なことがある場合に該当します。

【3点：ひとりで着ているが助言やチェックが必要】

- ・ひとりで着ているが、動作中そばで助言や監視が必要な場合に該当します。
- ・急ぐときには、手伝っている場合はここに含みます。

【2点：一部介助】

- ・動作の一部を、常に直接介助する場合に該当します。
- ・実用的ではないが、機能訓練目的で日常的に更衣動作をさせている場合もこちらにチェックしてください。

【1点：できないので全介助】

- ・すべての動作を介助する場合に該当します。

介助度

- 【1点：介助なし・自立】
 ・介助不要で、チェック等も必要ない場合に該当します。

【2点：監視や助言、チェックが必要】

- ・直接的な介助は不要だが、表裏の間違いがときにあり、助言やチェックが必要な場合に該当します。
- ・時間がかかったとしても、実用レベルであればこちらに含めます。(朝など急ぐときののみ介助している場合を含みます。)

【3点：少しの介助が必要】

- ・以下の一連4動作のうち、1動作を介助する場合に該当します。
 「シャツの前後、表裏を整える」「片方の袖を通す」「反対の袖を通す」「はおろす」
- ・介助不要でも、時間がかかりすぎて実用的ではない場合もこちらに含めます。

【4点：多くの介助が必要】

- ・以下の一連4動作のうち、2ないし3動作を介助する場合に該当します。
 「シャツの前後、表裏を整える」「片方の袖を通す」「反対の袖を通す」「はおろす」
- ・4動作すべてを介助する場合でも途中で協力的な動作ができてきている場合はここに含めます。

【5点：すべて介助】

- ・すべての動作を介助する場合に該当します。

(4) 前開きの上衣を脱ぐ

自立度

- (スタート) →ひとりで問題なく脱いでいる。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- ひとりで脱いでいるが、助言や監視が必要。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 一部介助して、脱いでいる。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- すべて脱がせている。
【は い】 → 1点

介助度

- (スタート) →全く介助、監視、チェックをしていない。
【は い】 → 1点 【いいえ】 → (下へ)
- 直接介助をしていないが監視や助言、チェックが必要。
【は い】 → 2点 【いいえ】 → (下へ)
- 少しの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 3点 【いいえ】 → (下へ)
- 多くの介助が必要 (詳細は右頁を参照)。
【は い】 → 4点 【いいえ】 → (下へ)
- すべて介助。
【は い】 → 5点

(4) 前開きの上衣を脱ぐ

- ・フアスナーやボタンの動作は含みません

自立度

- 【4点：ひとりで問題なく脱いでいる】
 - ・介助不要で、助言や監視も必要ない場合に該当します。
- 【3点：ひとりで脱いでいるが助言や監視が必要】
 - ・ひとりで脱いでいるが、動作中側で助言や監視が必要な場合に該当します。
 - ・急ぐときには、手伝っている場合はここに含みます。

【2点：一部介助】

- ・動作の一部を、常に直接介助する場合に該当します。
- ・実用的ではないが、機能訓練目的で日常的に更衣動作をさせている場合もこちらにチェックしてください。

【1点：できないので全介助】

- ・すべての動作を介助する場合に該当します。

介助度

【5点：介助なし・自立】

- ・介助不要で、チェック等も必要ない場合に該当します。

【4点：監視や助言、チェックが必要】

- ・直接的な介助は不要だが、助言やチェックが必要な場合に該当します。
- ・時間がかかっても、実用レベルであればこちらに含めます。(朝など急ぐときのみ介助している場合を含みます)

【3点：少しの介助が必要】

- ・以下の一連3動作のうち、1動作を介助する場合に該当します。
「上着を肩からははずす」「片方の腕を抜く」「反対の腕を抜く」
- ・介助不要でも、時間がかかりすぎて実用的ではない場合もこちらに含めます。

【2点：多くの介助が必要】

- ・以下の一連3動作のうち、2動作を介助する場合に該当します。
「上着を肩からははずす」「片方の腕を抜く」「反対の腕を抜く」
- ・3動作すべて介助する場合でも中途で協力的な動作ができていない場合はここに含めません。

【1点：すべて介助】

- ・すべての動作を介助して、協力的な動作もみられない場合に該当します。